

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> きものじけい

ぶどうぐみ

- ◎シャワーで汗を流し、心地よく過ごす。
- ◎保育者と一緒に夏ならではの遊びを楽しむ。

はとぐみ

- ◎簡単な身の回りのことをしてみようとする。
- ◎水や砂等に触れて、夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒にたくさん楽しむ。

ひつじぐみ

- ◎身の回りのことを自分からしようとする。
- ◎水や砂、泥等の感触を味わいながら、夏ならではの遊びを楽しむ。

ゆりぐみ

- ◎夏の生活の仕方を知り、できることを見つけて自分でしようとする。
- ◎保育者や友だちと夏の遊びを十分に楽しむ。

ばらぐみ

- ◎水や泥など様々な素材に触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。
- ◎自分の思いを友だちに伝えたり、相手の思いを聞こうとする。

ほしぐみ

- ◎全身で夏の遊びを楽しむ。
- ◎身近な生き物、夏野菜の生長に興味や関心をもって世話ををする。
- ◎自然の中で、友だちや保育者と協力したり、一緒にいることを喜び合う。

トピック 子どもの熱中症対策

子どもは、体温調節能力が未発達なため、熱中症になりやすいといわれています。気温が高い晴天時は、地面に近いほど気温が高いので、幼児は特に注意が必要です。まわりのおとなが気をつけて、子どもたちを熱中症から守りましょう。

子どもの熱中症を防ぐポイント

① 顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう

子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇していると推察できるので、涼しい環境下で十分な休息を与えましょう。

② 適切な飲水行動を学習させましょう

喉の渇きに応じて適度な飲水ができる(自由飲水)能力を磨きましょう。

③ 日頃から暑さに慣れさせましょう

日頃から適度に外遊びを奨励し、暑熱順化を促進させましょう。

④ 服装を選びましょう

幼児は衣服の選択・着脱に関する十分な知識を身につけていません。そのため、保護者や指導者は熱放散を促進する適切な服装を選択し、環境条件に応じて衣服の着脱を適切に指導しましょう。

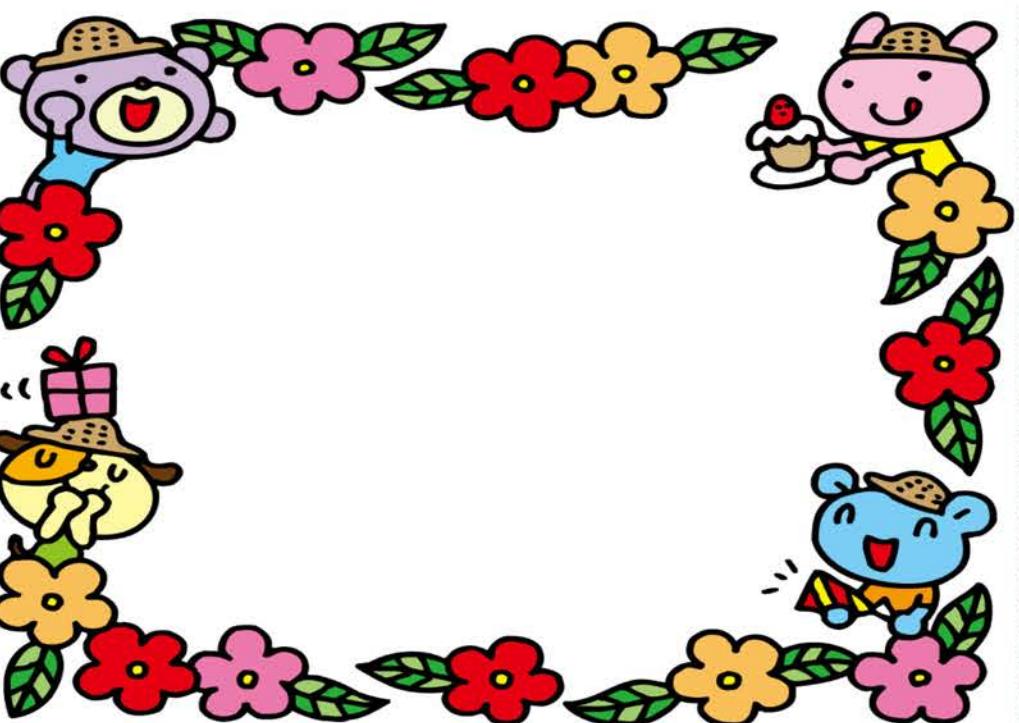
出典 環境省「熱中症環境保健マニュアル2022」



2022年7月

園だより

今年はあっという間に梅雨が明け、本格的な夏の到来です。水や土に触れるおもしろさや、気持ちよさを思う存分感じられるような楽しい遊びをいっぱい考えています。暑さ対策や体調管理に気を付け、暑い夏を乗り切りましょう。



日	月	火	水	木	金	土
					1 英語で遊ぼう	2
3 体操教室	4 子どもの礼拝	5 お誕生日 集金日	6 お作法	7	8 サマー ティキャンプ (ばら・ほい)	9
10 体操教室	11 子どもの礼拝 音楽教室 剣道・日舞(ほし)	12 スイミング (ばら)	13 お作法	14 キッズピクス	15 英語で遊ぼう	16
17 海の日	18 子どもの礼拝	19 1期終業式	20	21 乳児検診	22	23
24 体操教室	25 剣道・日舞(ほし)	26	27 キッズピクス	28	29	30
31						

7月の行事・特別プログラム

旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail:asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
<http://www.mabune.com/index.html>



♪今月の歌♪

- そのかぎくつ(讃美歌)
- きうきらほし(童謡)
- みずあそび(童謡)

【今月の聖書の言葉】

「主に向かって心から歌い、また賛美しなさい」
(エフェソの信徒への手紙 5章19節)

園では毎日、様々な歌を歌っていますが、子どもたちは、耳から聞く歌をどんどん覚えては口ずさんでいます。単語の意味を知らないでも構いません。むしろ歌を通して、たくさんの新しい言葉に出会っていきます。それが歌のよいところなのでしょう。聖書の中にもたくさんの歌が収められています。読み書きができない人が大半だった時代に、人々が神様に向かって語りかけた言葉が歌として記されているからです。

また聖書の中には「賛美」や「ほめたたえる」という言葉もたくさん出てきます。日本語ではあまり使わない単語かもしれません、元々の言葉の意味は必ずしも「ほめる」という意味だけではなく、「神様に向かって語りかけ、呼びかける」という意味です。ですから「神様、助かりました。ありがとうございます」という感謝の言葉だけではなく、「神様、困りました。どうにかしてください」も、立派な賛美です。

「6月は雨の季節だよ」と話をしていたのも束の間、梅雨はわずか半月間で明けてしまいました。次は早くも猛暑です。気温の変化に体がついていかない感じがしますが、日に日に大きくなっていく夏野菜を横目に見ながら、子どもたちは早くも水遊びや虫捕りなど、夏の遊びに心が浮かれているようです。神様がいつも一緒にいて見守ってくれていることを覚えながら、今年の夏もたくさんの経験ができますように。

(チャプレン 牛田匡)

苦情解決委員会

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有薗 律子
第三者委員 申英子 畠 健次郎

意見箱も置いています